



令和7年 8月 1日
目黒区立ひもんや保育園長

午睡明け乳児クラスを回っていると、目覚めがゆっくりな2歳児クラスの子がその日は早く起きていました。担任によると「おやつのおやつが楽しみで早く起きた」のだそうです。ワゴンが運ばれてくるとウレタン積み木を持ち「カンカンカン」と踏切にしていたのですが、さっと開けワゴンが通るのを嬉しそうに見届けていました。おやつ後「ケーキ美味しかった？」と聞くと「おいしかった」とつぶやいてくれます。ゆったりとお話してくれるこの子との時間がなんと面白く、その後もお話ししているとふとその子の視線が止まりました。眉をひそめ、私の手をじっと見つめ「これなんだ？」と言います。シワに気付いたのだな！と思ったのですが「なんだろうね」と返すと「なんだろうね」と言いながら指で触り「ぷにぷにになってるね」とポツリと言います。この言葉を聞いて「シワだよ」と言わなくて良かった、と思いました。子どもが気づいた“これなんだ”を自分で知ろうと触ってみて“ぷにぷに”という感覚を言葉で表現してくれたことが嬉しくなり、同じように触って「本当だね、ぷにぷにだね」と答えると、そっとほほ笑んでくれました。

様々な物に触れても子ども一人ひとり感覚や表現は違います。その子にとっての表現を大事にかかわっていきたいと思った瞬間でした。



ここ

8・9月の行事予定

プールじまい

引き渡し訓練

避難訓練・身体計測

ひもんやヤモリニュース



子どもたちが“ナスも食べるかな”と
ヤモリの飼育ケースにいれました。



ヤモリが脱皮しました。

栽培活動

5歳児クラスは
収穫したジャガイモを使っ
てカレーを作りました。



どこにあるかな〜



おいしい〜



4歳児クラスは
トマト
つるありいんげん
ふうせかずら等を
栽培しています。



ここにもあったよ！



みず アンビ

～0・1・2歳児クラスを紹介します～



ちゅーりっぷ（2歳児クラス）

保育士がビニール袋に水を入れてみると、子どもたちは袋を手や足で叩いて感触を確かめていました。そうするうちに、袋の中に大きな気泡が現れ「おおきなあわだ」と喜び子がいました。でもすぐに消えてしまい、今度は「なんでだろう」と不思議そうにしていました。次は小さな気泡がいくつも現れていく様子にも気が付きました。それでも袋を叩き続けていると、袋に一か所穴が開いて水がピューッと飛び出てきました。もっと水を出そうと袋を叩いてみる子を見て、もう一人の子が「あっ」と言い穴を塞ぐのですが、手を離すとまた出てくるというやり取りを楽しんでいました。今後も保育士も一緒に遊びながら、子どもたちが水の感触を味わい遊び中で冷たさや流れ等、面白さを感じられるようにしていきたいです。



すずらん組（1歳児クラス）

足元に柄杓で水をかけている子に「足にお水をかけてるの？」と聞いてみたところ「穴がふわふわって！」「水バイバイ」と教えてくれました。どうやらバイオクッションの所々に空いている穴に水が流れ込む際に浮き上がる様子に気がついたようで何度も水をかけていました。「なんでだろうね」と保育士が聞いてみると「なんでかな」と繰り返し言いながらいろんな容器で水を流して試したり足で踏みつけたりして不思議そうにしていました。水の動きの違いや冷たさ、不思議さなど色々な経験が味わえるよう様々な玩具を揃え、遊びを一緒に楽しんでいきます。



つくし組（0歳児クラス）

たらいの水に手をそっと浸けた時の冷たさに思わず首をすくめています。保育士も隣でたらいに手を浸けて、「冷たいね～」「気持ちいいね」と言うと、もう一度手を浸けて嬉しそうに保育士を見てニッコリ笑顔を見せたりしてくれます。そして、その手で水面を叩くとパシャパシャとしぶきが上がり、目を丸くして驚きながらも、そのしぶきが面白くて何度も水面を叩いています。初めての水遊びでその感触にたくさん触れ、感じてほしいと思います。これからも、子どもの小さな「なぜ？」「おもしろい！」を大切にしながら一緒に楽しんでいきたいと思ひます。

